

環境市民厚生常任委員会

日 時 令和3年12月20日(月) 午前 時 分 ~
場 所 全員協議会室

1 開 議

2 事務局日程説明

3 議案審査

【こども未来部】

10:35~10:50

(1) 第21号議案 令和3年度亀岡市一般会計補正予算(第7号)

【健康福祉部】

10:50~11:00

(1) 第21号議案 令和3年度亀岡市一般会計補正予算(第7号)

4 討 論~採 決

5 委員長報告の確認

6 議会だよりの内容について

7 その他

環境市民厚生常任委員長報告

(R 3 . 1 2 . 2 0)

環境市民厚生常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要と結果を報告いたします。

まず、**第 1 号議案、令和 3 年度一般会計補正予算（第 6 号）の本委員会所管分**であります。その主な内容は、民生費では、公立保育所において災害に強く、安全で快適な保育環境を整備する経費を計上するもの。また、障がい者福祉サービス事業経費、こども医療費助成経費などの扶助費において、今年度の所要額見込みの増加に伴う経費の増額補正。

衛生費では、新型コロナウイルス感染症対策として、3 回目のワクチン接種を万全の体制で実施するための経費の増額補正であります。

また、令和 4 年度へわたり事業を実施するため、公立保育所の施設整備に要する経費について、繰越明許費が設定されています。

債務負担行為については、塵芥処理施設の管理運営に係る経費など計画的な事務執行を進める必要があるものについて、予算に定めるのであります。

採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、ごみ減量・資源化等推進事業経費について、現状に対する取組を進めているにも関わらず、ポイ捨てを含め、ごみの量に大きな変化がないのであれば、長期的な視点を持ち、将来を担う子ども達に対して、ごみの発生抑制や資源化の大切さを認識してもらうために、環境教育を充実していくべきであるとの意見がありました。

次に、**第2号議案、令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**については、職員人件費等に係る増額補正であります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第3号議案、令和3年度介護保険事業特別会計補正予算**

（第2号）については、居宅介護サービス給付経費等に係る増額補正であります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第4号議案、令和3年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）**については、保険料の徴収見込額の増額に伴う、後期高齢者医療広域連合に納付する経費の増額補正であります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第7号議案、令和3年度病院事業会計補正予算（第1号）**については、職員人件費及び材料費に係る増額補正であります。

債務負担行為については、給食業務等に係る経費など計画的な事務執行を進める必要があるものについて、予算に定めるものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第13号議案、国民健康保険条例の一部改正**については、産科医療補償制度の見直しによる健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改正しようとするものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第 1 4 号議案、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正**については、国の施行規則の一部改正に伴い、所要の規定整備を図るものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第 2 1 号議案、令和 3 年度一般会計補正予算（第 7 号）の本委員会所管分**であります。その主な内容は、民生費では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、住民税非課税世帯等に対する経済的支援のための経費、未来を拓く子ども達を力強く支援するための経費の増額補正であります。

なお、子育て世帯に対する給付については、国から現金での一括給付を容認する方針が示されたことを踏まえ、年内に現金 1 0 万円の一括給付を開始し、子育て世帯を支援するものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本委員会の報告といたします。

一般会計補正予算(第6号)可決(全員賛成)

○待機児童の解消に向けて

・公立保育所等施設
運営経費

3105万8千円増

保育環境の充実や建物の耐震化を図るため、保津保育所の新築移転整備に向けた工事の実設計業務を行う。移転先は、地元や保護者の意見を踏まえ、保津文化センターの隣接地を予定地として事業を進める。また、保育ニーズに応えるため、0歳児の入所も受け入れる。

・施設振興補助経費

865万6千円増

上西山あゆみ保育園が進めている園舎増築工事に係る、国の補助対象額が増額決定されたことに伴うもの。この増築によって1歳から5歳まで各10人ずつ定員が増加する。

【主な質疑】

問 定員は何人増えるのか。

答 保津保育所は40人、上西山あゆみ保育園は50人増加する。

○どうなる、3回目のワクチン接種

予防接種経費

2554万4千円増

新型コロナウイルス感染症のまん延防止、重症化予防のため、追加接種(3回目の接種)を行う。

対象

2回目の接種後原則8カ月以上経過した18歳以上の人

接種期間

令和3年12月1日から令和4年9月30日まで